

電波遮へい対策事業

1 今回交付決定した事業

路線	トンネル名	交付決定総額 (総事業費) 千円
山陽新幹線	己斐・五日市・廿日市・大野・大竹・岩国・古市・ 第1神ノ内・第2神ノ内・新欽明路・野口・谷津・ 第1玖珂・第2玖珂 (計14トンネル)	1,315,332 (3,946,000)

本件事業は、社団法人移動通信基盤整備協会が実施し、利用提供事業者として、株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社及びソフトバンクモバイル株式会社が参画する予定である。

2 電波遮へい対策事業の概要

① 目的

トンネル内で電波が遮へいされる場合に、携帯電話等を利用可能にする

② 事業主体

社団法人移動通信基盤整備協会（所在地：東京）

③ 対象地域

鉄道、高速道路等のトンネル

④ 支援対象

移動通信用中継施設

⑤ 補助率

鉄道トンネルの場合は1／3を国が補助

（鉄道トンネル以外の場合は1／2を国が補助）

3 山陽新幹線のこれまでの実施状況（中国管内分52トンネル）

交付決定	実施箇所
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相生から岡山までの間（12トンネル） 小坂山・山王山（平成23年3月サービス開始） 帆坂・蕃山・天神山・伊里・第1片上・第2片上・不老山・第1吉井・第2吉井・妙見山（平成23年7月サービス開始） ○ 岡山から福山までの間（16トンネル）（平成23年10月サービス開始） 倉敷・浅原・酒津・第1船穂・第2船穂・第3船穂・第4船穂・八重・金光・第1鴨方・第2鴨方・今立・笠岡・金浦・明知・竹ノ内
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 福山から三原までの間（7トンネル） 坂部・福山・第1松永・第2松永・馬場・尾道・備後（平成24年6月サービス開始） ○ 三原から広島までの間の東側（8トンネル） 頼兼・宮組・姫草・加登・吉行山・古高山・第1高山・第2高山（整備中：平成24年12月サービス開始予定）
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 三原から広島までの間の西側（9トンネル） 本郷・新庄・第1田万里・第2田万里・堀坂・竹原・岩幕山（防音工）・安芸・府中（整備中）

〔イメージ図〕

